

レジメン名		G-ペンダムスチン療法（2-6コース目）			
対象がん種	悪性リンパ腫	対象患者	催吐リスク	中等度	
			1コースの日数	28	
内服抗がん剤の有無	なし		投与予定回数	5	
			投与回数上限	5	
※有る場合薬剤名					

副作用情報(頻度が高い、特徴的な副作用など)		
項目	頻度(%)	対処法(減量・中止など)
血液毒性	好中球減少	36.8%
	リンパ球減少	0.0%
	血小板減少	15.5%
その他	悪心・嘔吐	86.0%
	皮膚障害	52.6%
	感染症	63.2%

レジメン内容(支持療法を含む)

Rp	薬剤名	投与量	投与方法	投与速度・時間	投与時刻(必要時)	day	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28		
1	生理食塩液	50mL	点滴静注	100mL/hr			●	●																												
2	トリアキシン注射液 生理食塩液	90mg/m2 36mL/m2 250mL	点滴静注	1時間			●	●																												
3	ボララミン生理食塩液	5mg 50mL	点滴静注	100mL/h	※前回投与でinfusion reactionの発現がなかったら不要		●																													
4	ガゼイバ生理食塩液	1000mg 210mL	点滴静注	前回の投与でGarde2以上のinfusion reactionが発現しなかった場合】25mL/hrで開始し、30分ごとに25mL/hrずつ最大100mL/hrまで増量可			●																													
5	生理食塩液	50mL	点滴静注	100mL/hr			●	●																												

内服抗がん剤・支持療法薬

Rp	薬剤名	投与量	用法	day	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28			
1	グラニセトロンゼリー or カイトリル	2mg	化学療法前		●	●																													
2	カロナー	900mg	ガゼイバ30分前		●																														
3	プレドニゾン錠(プレドニン注) or デカドロン錠(デキササート注) or ソル・ドロール注	100mg or 20mg or 80mg	ガゼイバ投与1時間前までに投与完了 ※前回投与でinfusion reactionの発現がなかったら不要		●																														
3	他、適宜ST合剤、アシクロビルなどの抗ウイルス薬、G-CSFなど																																		

day 1

主管

投与方法

薬剤・用量

投与速度/時間

投与時刻(必要時)

漏出時リスク

フィルター

遮光

備考

①

点滴静注

生理食塩液	50mL
-------	------

100 ml/h

②

点滴静注

トリアキシン注射液 生理食塩液	90mg/m2 36mL/m2 250mL
--------------------	-----------------------------

1時間

炎症性

フィルター不要

バッグ、ルートともに遮光不要

血管痛がある場合、投与速度を遅く

することが出来るが、調製後3時間

以内に投与を終了すること

③

点滴静注

ボララミン生理食塩液	5mg 50mL
------------	-------------

100 ml/h

前回投与でinfusion reactionの

発現がなかったら不要

④

点滴静注

ガゼイバ生理食塩液	1000mg 210mL
-----------	-----------------

備考欄参照

軽度起炎症性

フィルター必要

バッグ、ルートともに遮光不要

【前回の投与でGarde2以上のinfusion

reactionが発現しなかった場合】

25mL/hrで開始し、30分ごとに25mL/hrず

つ

最大100mL/hrまで増量可

⑤

点滴静注

生理食塩液	5mg 50mL
-------	-------------

100 ml/h

day2

主管

投与方法

薬剤・用量

投与速度/時間

投与時刻(必要時)

漏出時リスク

フィルター

遮光

備考

①

点滴静注

生理食塩液	50mL
-------	------

100 ml/h

②

点滴静注

トリアキシン注射液 生理食塩液	90mg/m2 36mL/m2 250mL
--------------------	-----------------------------

1時間

炎症性

フィルター不要

バッグ、ルートともに遮光不要

血管痛がある場合、投与速度を遅く

することが出来るが、調製後3時間

③

点滴静注

生理食塩液	5mg 50mL
-------	-------------

100 ml/h

以内に投与を終了すること